

## 広島県立西条農業高等学校卒業 青沼 光さん (clover farm)



青沼 光 (あおぬま あきら) さんの紹介

青沼 光さん (31 歳)

広島市出身。両親は共働きのサラリーマン家庭で団地育ちです。

特段、農業と関りは無かったが、TV で見た乳牛の放牧風景をきっかけに酪農に興味を持ち、西条農業高校へ進学し畜産を学びました。

酪農家になりたいとの思いが強くなり、大学へ進学しました。

卒業後、酪農で就農後6年間の現場経験を積み富山県で独立就農しました。現在は clover farm の代表として、約 60 頭の乳牛を飼養しています。

### ○青沼さんの就農までの道

農業高校  
(西条農業高等学校)

新潟大学農学部

就農  
(酪農 6 年)

就農  
(clover farm)

### 農業高校に入学しようと思ったキッカケは？ 農業を仕事にしようと思ったきっかけは？

両親共働きサラリーマン家庭の団地育ちで、農業とは縁のない環境で育ったが、TV で見た乳牛の放牧風景を見たことをきっかけに酪農に興味を持ちました。農業高校で学ぶ中で、酪農の厳しさを知りながらも、業界の可能性や面白さを知り、なによりも酪農の生活と仕事が隣り合わせというライフスタイルに魅力を感じて自分の牧場を持ちたいとの思いが強くなりました。

### 高校や大学で学んだことは？

まんべんなく学習することが出来ました。

また、興味のある酪農だけではなく、畜産や農業全般を広く学ぶことが出来たので、酪農と農業と社会の結びつきがわかり、私が酪農で社会の為にどのように役立てるかを考える事ができました。

### 今の仕事の中でやりがいを感じることは？ 農業を仕事にするのに必要なことは？

自営業ということで、成功も失敗もすべての責任を背負うプレッシャーはありますが、後継者不足などで減産傾向にある酪農業界が、どう需要に依っていかを生産現場という最前線で考えながら実行に移していくことを今はやりがいに感じています。農業の実態として、給与が上がりにくい業種なので、長く関わりたいと思うなら、自営や法人化などを見据えておくことは必要かもしれません。



### 就農先(自営)の紹介

clover farm は 2015 年に第三者継承で開業した家族経営の酪農牧場です。当初は7頭の経産牛から始まり、現在では 60 頭を超えるまでに増頭が進んで、牛乳の日出荷量は 1 t を超えています。Happy Daily Cows を理念に、牛の幸せを常に意識しながら、生乳生産だけでなく、農商工連携や酪農教育ファーム活動など、地域にとって牧場や乳牛が今以上に必要とされる取組や仕組み作りを行っています。